

## 国及び独立行政法人における主なアーカイブ活動に要した費用(試算)※

組織	期間	費用累計
○国立国会図書館	(平成12年～26年) . . . .	231.7億円 (うち、①資料のデジタル化：155.2億円)
○総務省	(平成23年～26年) . . . .	11.8億円
○文科省(文化庁)	(平成20年～26年) . . . .	18.5億円
○国立文化財機構	(平成15年～21年) . . . .	9.4億円**
○国立美術館	(平成12年～25年) . . . .	1.4億円**
(参考) ○国立公文書館	(平成16年～26年) . . . .	28.7億円

### ※調査内容

- ・次ページに記載した取組のうち国・独法が関与するものを中心に調査を実施(一部、次ページに記載のないアーカイブに関する費用を含む)
- ・国もしくは独立行政法人において、デジタルアーカイブ構築のため、①資料のデジタル化、②システム構築、③システムの運用に要した費用を調査。
- ・人件費などにおいて通常業務との切り分けができない費用については、本試算に参入していない。

\*\*国立文化財機構・国立美術館については、決算ベースでの推計値としている。

また、国立美術館フィルムセンターの事業分については、その算出が困難なため計上していない。

# 日本コンテンツの主なアーカイブの現状

※国立国会図書館は、納本制度に基づき、出版物のほかCD、DVD、ROMカセット等の媒体による音楽、映画、ゲーム等についても収集。  
 ※「現物資料の情報のDB化」については、各館・機関単位で行われているものは記載せず、横断的な取組等のみを記載。  
 ※国立国会図書館の納本制度による資料数は、国立国会図書館年報(平成24年度)による。

ゲーム	立命館大学ゲーム研究センター 資料数: 不明  東京国際マンガ図書館 (明治大学) 資料数: 約14万点(マンガ)等  京都国際マンガミュージアム (京都市、京都精華大学) 資料数: 約30万点(マンガ)	文化庁 「メディア芸術アーカイブ事業」 資料情報数 (ゲーム) 29000件(基本情報) (マンガ・アニメ) 9000件(基本情報) 2500件(詳細情報)	
マンガ アニメ			
出版物等	国立国会図書館 ※納本制度 資料数: 約1000万点(図書) 約2000万点(逐次刊行物) 約1000万点(非図書資料)	国立国会図書館 「国立国会図書館サーチ」 資料情報数: 約1億件(書籍) ※各地の図書館との横断検索	国立国会図書館 約230万点(合計) 約9万点(古典籍) 約112万点(雑誌) 約90万点(図書) 約14万点(博士論文) 約5万点(音楽・演説)  「近代デジタルライブラリー」 約35万点(著作権満了資料)  「歴史的音源(れきおん)」 約1000点(音楽・演説)
放送番組	(公財)放送番組センター 資料数: 約2万本(放送番組)	JAPACON (海外向けコンテンツ情報ポータル) ※TV番組、アニメ、映画等の 書誌的情報を発信	(公財)放送番組センター 約2万本(放送番組)  NHK「NHKアーカイブス」 資料数: 約85万本(放送番組) 約600万件(ニュース映像)  ※ 教育・研究に係る 実験的なネット利用の取組開始  ※ 一部番組について有料で ネット配信(NHKオンデマンド)
映画	(独)国立美術館 (東京国立近代美術館フィルムセンター) 資料数: 約6万7000本(フィルム) 約65万点(スチル写真) 約5万点(ポスター)	文化庁 「日本映画情報システム」 資料情報数 45,521件(映倫審査作品)	(独)国立美術館 (東京国立近代美術館フィルムセンター) 約2400本(デジタル映画作品)
文化財	(独)国立文化財機構(国立博物館) 資料数: 約13.6万点(収蔵+寄託)  (独)国立美術館 資料数: 約4.1万点(美術作品)	文化庁「文化遺産オンライン」 国指定文化財、地方公共団体、全国の博物館・美術館提供の情報	(独)国立文化財機構(国立博物館) 「e-国宝」 1057点(高精細国宝・重要文化財件数)  (独)国立美術館 約3.5万点(公開数: 約1.4万件)  約11万件(文化遺産情報) 約5万件(文化遺産画像)
(参考) 公文書等	(独)国立公文書館 資料数: 約135万冊(公文書) 29点(重要文化財)	(独)国立公文書館(横断検索) 資料情報数: 不明 ※各地の9つの公文書館との横断検索	(独)国立公文書館 「国立公文書館デジタルアーカイブ」 公文書: 約12.7万冊 重要文化財・貴重文書: 1473点

アーカイブ化の  
ステージ

